

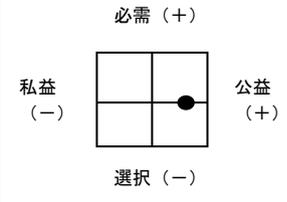
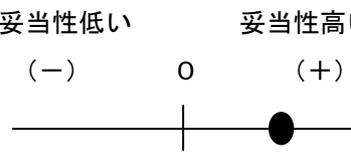
事業実績シート

事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景) 平成 26 年度を観光立町元年と位置付けた諸政策への取り組みが功を奏し、観光客は増加。他観光地との差別化を図りお客様満足度を向上させ、新たなイベントで更なる誘客を図ると同時に、波佐見町民も地元の食事や観光地としての魅力を再発見することで、波佐見町としてのイメージアップとコミュニティの活性化を図る。
	(経緯・現状) 近年、官民一体となった積極的な観光事業を展開してきたが、波佐見町の自然・食・温泉を一度に楽しむことができるイベントを開催することで観光地波佐見町をアピールし、更なる波佐見町の認知度向上、交流人口拡大を目指す。

- 1 事業の概要
- 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)				1,000,000 円				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			500,000 円				
	一般財源			500,000 円				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	「ONSEN・ガストロノミーウオーキング in 長崎・波佐見」の参加者	イベントへの関心度	回	目標			250
					実績			273
				目標達成率 (%)			109.2	
	②				目標			
					実績			
					目標達成率 (%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 近年様々な施策により波佐見町の知名度は上昇、年々観光客も増加している。波佐見町の自然や食を生かした新たな切り口からの誘客を図るためにウォーキングを開催した。廃止すると一過性なものとなり新たな観光客層に継続的な周知ができなくなる。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		長崎県内で初めてのイベントのため、集客に力をいれた。目新しいイベントのため、新聞などにも取り上げられ、参加者の目標数を達成することができた。 参加者は、県内はもとより九州各地から来られ、関西からはツアー客の参加もあり、広く波佐見町の周知ができたと考えられる。 波佐見町の自然・食・温泉を楽しむことができるイベントとして、これまでの客層とは違う新たな切り口で、交流人口拡大のためにも継続して実施する必要がある。		
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地				
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
	実施予定 期 日	H31	参加募集方法や提供するメニュー、ウォーキングコースなどを見直し、イベント内容の充実などを行うなど、工夫できる余地はある。		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)			
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない					
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		各種団体(観光協会や波佐見焼振興会など)と協力して実施しており、官民一体となった取組を行っている。		
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		参加費の歳入はあるが、事業費が不足するため、助成金による事業展開に頼らざるを得ない。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	■現状維持
実施(予定)時期	未定				
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	■現状維持
実施予定時期					
具体的内容	食と器の融合による地域コミュニティの活性化のためにも今後も事業継続し、新たな観光客の獲得を目指す。				